

当社グループにおける再発防止の進捗について (第2回)

2023年9月28日

日本軽金属ホールディングス株式会社

1. 調査結果および再発防止の報告・共有

(1) 従業員説明

(2) 顧客説明

(3) 責任の所在

(4) 未調査事業所の調査

2. 経営改革の推進

(1) グループ・ガバナンス体制の再構築-グループ連携の強化-

(2) 当社とグループ会社の関係再構築

(3) グループでの経営課題・リスクへの対処

(4) 営業・開発・製造・品質保証・各部門による組織横断的な対応

(5) 品質保証体制の再構築

(6) 不断の検証

(7) 当社取締役会による監督強化

①当社品質保証体制の強化

②品質監査の強化

③グループ全体での品質保証体制の強化と整備

④グループ子会社間の協力と相互牽制の体制整備※④については③と統合

⑤品質保証機能への経営資源投下

3. 内部統制機能の強化

(1) 取締役会の監督のもとでの、実効的な内部統制システム構築・運用

(2) 企業風土の改革

(3) 情報の報告・連携の強化

(4) コンプライアンス強化活動の推進

(5) 内部監査部門の強化

(6) 内部通報制度改革

(7) 外部リソースの活用

- 安全性につきましては、自社検査や自社評価により当社として全ての不適切行為事案で影響がなかったと判断しておりますが、最終的にお客様に説明のうえ、ご判断いただくよう進めております。

説明状況	対象	説明済	(うち) ご了承済
お客様数 (延べ会社数)	4,106社	4,106社	4,045社 (99%)

(2023年9月15日付)

- お客様への説明を引き続き真摯に対応してまいります。

再発防止策概要 〈経営改革の推進 1/3〉

再発防止策概要の詳細につきましては、添付資料「再発防止の進捗（2023年9月版）」をご参照ください

【進捗状況凡例】

「完了」 対策が完了 **完了** ※2023年9月報告（第2回）にて完了したもの

完了 ※前回報告にて完了したもの

「実施中」 対策を開始し実施中

「準備中」 対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中

「検討中」 対策の方向性・内容等を検討中

【完了目標】 見直し・更新・訂正した項目をオレンジ色にて記載

【進捗状況】

【完了目標】

（１）グループ・ガバナンス体制の再構築 -グループ連携の強化-		
子会社のグルーピング	検討中	2025年3月
（２）当社とグループ会社の関係再構築		
グループ間連携強化によるシナジーの創出	完了	2023年8月
（３）グループでの経営課題・リスクへの対処		
グループ横断的なリスクマネジメントの取組み強化	準備中	2024年3月
（４）営業・開発・製造・品質保証・その他部門による横断的な対応		
実現可能性を科学的・合理的に検証・判断でき、営業・開発・製造・品質保証が合意できるルール・体制づくり（新規受注時・4M変更時の対応強化）	完了	2022年4月
営業・開発・製造・品質保証部門間での組織横断的対応（上市後の対応強化）	準備中	2023年9月

再発防止策概要 〈経営改革の推進 2/3〉

(5) 品質保証体制の再構築	【進捗状況】	【完了目標】
①当社品質保証体制の強化（品質保証統括室の独立性・権限の強化） 室長の専任役員化 室長サポート体制整備	完了 完了	2023年3月 2023年5月
②品質監査の強化 品質監査の体制・ルールの整備 定期監査 フォローアップ監査 JIS監査（※次ページ参照）	完了 準備中 完了 実施中	2023年4月 2023年10月 2023年8月 2024年2月
③グループ全体での品質保証体制の強化と整備 独立性と権限の強化 体制・ルールの整備 構成員の人事評価見直し グループ各社・事業所のグループ化 情報の共有化 機構改革	準備中 実施中 検討中 完了 完了 完了	2023年10月 2023年12月 2024年3月 2023年6月 2023年6月 2023年3月
⑤品質保証機能への経営資源投下 適正人員の把握の指導・支援 人員補充・育成計画策定、実行の指導・支援 検査プロセスの点検と整備 検査機器の自動化推進	実施中 準備中 検討中 実施中	2024年3月 2024年3月 2024年3月 2025年3月

当社によるJIS監査の結果

□日本軽金属株式会社名古屋工場における追加事象判明（2023年8月24日報告）

【内容】

日本軽金属株式会社名古屋工場にて製造の当該焼入れ厚板材は、引張矯正によって「1.5%以上3%以下の永久ひずみを与えたもの」とJIS H 0001およびASTM B209を補完する引用規格で規定されていますが、今般の調査の結果、実際の製品の中には、生産時の引張矯正量が1.5%に不足しているものがあることが判明しました。

【対応状況】

お客様および関係先の皆様に対しては、連絡と説明を開始しており、今後とも誠心誠意対応していきます。

対象製品の安全性については、自社検査や自社評価において、影響がなかったと考えていますが、最終的にはお客様・最終ユーザー様にてご確認をお願いすることになります。

なお、1998年9月以降の対象製品出荷時より安全性について問題が生じたことはございません。

[ご参考 2023年8月24日 日本軽金属HP 名古屋工場における追加の不適切事象について](#)

再発防止策概要 〈経営改革の推進 3/3〉

【進捗状況】

【完了目標】

（６） 不断の検証

再発防止策の検証

当社社長直轄の「改革推進室」を設置、活動開始
進捗管理および効果検証、進捗状況の公表

完了
実施中

2023年4月
2026年3月

（７） 当社取締役会による監督強化

計画的な後継者育成・登用
取締役会運営面での改善

実施中
実施中

2024年3月
2024年3月

再発防止策概要 〈内部統制機能の強化 1/3〉

【進捗状況】

【完了目標】

（１）取締役会の監督のもとでの、実効的な内部統制システム構築・運用

実効的な内部統制システム構築・運用「内部統制システム整備の基本方針」改定
取締役会による監督

完了
準備中

2023年4月
2023年11月

（２）企業風土の改革

①経営方針等の見直し・再定義
「グループ経営方針」改定
「行動理念」策定
「行動規範（グループ・コンプライアンスコード）」改定

完了
完了
完了

2022年5月
2023年4月
2023年4月

②新しい企業理念が役職員へ浸透、定着するための取組み
経営者-従業員の対話（拠点長会議・職場行脚）
浸透、定着のモニタリング（匿名従業員サーベイ3回目以降）

実施中
準備中

2026年3月
2024年10月

③忌憚なく声を上げられる風土づくり
経営者-従業員の対話（品質行脚）
経営者-従業員の対話（拠点長会議・職場行脚）

完了
実施中

2022年7月
2026年3月

④企業風土改革のモニタリング
匿名従業員サーベイ（3回目以降）

準備中

2024年10月

再発防止策概要 〈内部統制機能の強化 2/3〉

【進捗状況】

【完了目標】

(3) 情報の報告・連携の強化

①声を上げる会議（拠点長会議）	実施中	2026年3月
②社長と従業員の対話（職場行脚）	実施中	2026年3月
③コンプライアンス・ミーティングの活性化	準備中	2023年12月
④レポートラインの明確化、実効性向上	準備中	2023年11月
⑤速報システムの見直し	準備中	2023年11月
⑥管理職への研修強化 学習管理システム導入等、e-ラーニング開始	準備中	2023年10月

(4) コンプライアンス強化活動の推進

①調査報告書公表の日を「品質の日」とする	準備中	2024年3月
③コンプライアンス教育の強化 適用法令違反「重点対策リスク」指定 新/改定法令等情報モニタリングと展開の体制 グループ子会社の法令等遵守管理体制 品質コンプライアンス教育・講演会 品質コンプライアンス教育・23年度講演会	準備中 完了 完了 完了 準備中	2023年11月 2023年9月 2023年9月 2022年12月 2023年12月

(5) 内部監査部門の強化

第3ラインによる第1・第2ラインの監査 監査結果の取締役会・監査役会報告	実施中 実施中	2026年3月 2023年11月
---	------------	---------------------

再発防止策概要 〈内部統制機能の強化 3/3〉

(6) 内部通報制度改革		
通報者保護等の強化 内部通報制度改定 内部通報制度専用情報管理システム導入 内部通報制度の周知、啓発 アクセシビリティ向上	完了 完了 完了 完了	2022年6月 2022年4月 2022年6月 2023年5月
(7) 外部リソースの活用		
専門人材の登用 外部サービスの利用	完了 完了	2023年9月 2023年6月

忌憚なく声を上げられる風土づくり（継続中）

□ 拠点長会議の実施

実施者	社長・取締役		
対象	拠点長（※）		
目的	・ 忌憚なく声を上げられる風土づくり（直接声を上げる場） ・ 経営者と拠点長の情報・意見交換 ・ 拠点長からの現場の現況報告 ・ 拠点長による職場への伝達 （拠点長400名×20名/職場＝8000名） ・ 拠点長間の繋がり活性化		
計画	200名/回 × 2回/月		
実施状況	8月	参加者	287名
	7月	参加者	319名
	5月	参加者	324名
	4月	参加者	365名
		延べ	1,295名



7月よりグループ討議



□ 職場行脚の実施

実施者	社長・取締役																				
対象	従業員（拠点長除く）																				
目的	・ 忌憚なく声を上げられる風土づくり（直接声を聴く場） ・ 経営者と従業員の直接対話 ・ 経営者の意思、熱意の伝達 ・ 従業員、職場実態への理解深耕 ・ 従業員間の繋がり活性化																				
計画	20名/回 × 400回=8000 名																				
実施状況	<table><tr><td>8月</td><td>14回</td><td>参加者</td><td>257名</td></tr><tr><td>7月</td><td>6回</td><td>参加者</td><td>117名</td></tr><tr><td>6月</td><td>12回</td><td>参加者</td><td>207名</td></tr><tr><td>5月</td><td>11回</td><td>参加者</td><td>204名</td></tr><tr><td>計</td><td>43回</td><td>参加者</td><td>785名</td></tr></table>	8月	14回	参加者	257名	7月	6回	参加者	117名	6月	12回	参加者	207名	5月	11回	参加者	204名	計	43回	参加者	785名
8月	14回	参加者	257名																		
7月	6回	参加者	117名																		
6月	12回	参加者	207名																		
5月	11回	参加者	204名																		
計	43回	参加者	785名																		

※工場長、支店長、営業所長のほか、従業員20名以上の拠点については20名ごとに1名の代表者

未調査事業所（※1）の調査開始

- 外部機関との共同による国内（1社2事業所）、海外（8社11事業所）の未調査事業所追加調査開始
- 実施項目＜アンケート（2023年8月上旬 1098名対象 回答率95%）→現地調査→結果整理＞

国	事業所名	主な製造品目	アンケート対象人数 （回答率）	現地調査 実施時期
日本	静岡興産 蒲原事業所	日軽ジョイント	129名（94%）	2023年9月
	静岡興産 清水事業所			
アメリカ	Nikkei MC Aluminum America	インゴット、溶湯アルミ	92名（96%）	2023年10月
メキシコ	T. S. T. Nikkei	インゴット、溶湯アルミ	99名（84%）	2023年10月
タイ	Nikkei MC Aluminum Thai Wellgrow	インゴット	115名（105%※2）	2023年11月
	Nikkei MC Aluminum Thai Sri Racha			
	Nikkei Siam Aluminium	板、箔	348名（93%）	
	Nikkei Siam Aluminium	熱交換器	144名（94%）	
	Nikkei Siam Aluminium	パネル	65名（112%※2）	
	Fruehauf Mahajak	トラック架装、パネル	106名（92%）	
中国	3社3事業所	—	計画中	計画中

※1 特別調査委員会による調査の対象から除外された事業所
 ※2 100%を超える回答率は直接雇用でない従業員を含むため

フォローアップ監査の完了

- 不適切行為214件の内、製造を行っていない事業所の合計3件を除いた211件について、再発防止状況を確認

【表1】 不適切行為の是正の概要

(凡例) 「是正時期」: 「是正中」 是正を実施しているものの、特別調査委員会と最終確認がとれていない事案

#	会社・事業所	不適切行為	是正措置	是正時期
1	日軽金・名古屋工場	質別 T4 製品の加熱時効処理	社内規格品として顧客仕様を変更	2022/9
2	日軽金・名古屋工場	質別 H32 及び H34 製品の加熱時効処理	適正熱処理品への切替	是正中
213	東洋アルミニウム・本社	不適切行為に対する不適切行為の不報告	報告時の確認方法の見直し	2023/3
214	当社	取締役会への 2017 年品質総点検に関する不十分な報告	報告時の確認方法の見直し	2023/3

当社品質保証統括室は、2023 年度に臨時の品質監査を行って上記不適切行為の是正状況を確認します。

当社品質保証統括室は、2023 年度に臨時の品質監査を行って上記不適切行為の是正状況を確認します。

- フォローアップ監査の結果、1件の検査の不足が判明。是正・再発防止に取り組市中。

コンプライアンス強化活動の推進

- 新/改定法令等情報モニタリングと展開の体制確立
- グループ子会社の法令等遵守管理体制の強化

管理体制の整備 と強化	適用法令等改正情報収集、共有、対応支援、遵守状況の点検	• 適用法令の収集一元化 • 当該法令改廃時の対応・管理を要する部門・法令を特定 • 外部サービスの活用
	経営者に対する法令遵守再教育	• 当社グループ役員に対する社内研修に有識者を招き、善管注意義務ほか経営者の責任について再確認する機会を提供（毎年継続）
	従業員に対する法令遵守教育	• 当社グループ新任管理職に対する研修において、品質問題から得られた教訓を再確認する機会を提供（毎年継続）

- 再発防止の取組みの進捗状況につきましては、当社ホームページを通じて今後も継続的に公表させていただきます。
- 再発防止を着実に実施し、ステークホルダーの皆様の信頼回復にグループを挙げて取り組んでまいります。

添付資料【表2】再発防止の進捗(2023 年 9 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 9 月」欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 6 月時点）	取組み/結果の概要（2023 年 9 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
1.調査結果および再発防止の報告・共有 ¹					
（１）従業員説明					
● 調査報告書をグループ内で共有する	・品質問題の説明（職場行脚）計 208 回 2938 名		改革推進室	完了	2023/1
	・調査報告書、ニュースリリースのイントラ掲載		企画統括室	完了	2023/3
	・社長から従業員への報告（オンライン）		企画統括室	完了	2023/3
	・社長から従業員への報告（職場行脚 ² （対面式）） 5～6 月 23 回実施し 411 名へ報告	7～8 月 20 回実施し、374 名へ報告（累計 42 回 785 名）	改革推進室	実施中	2026/3
	・社長から拠点長 ³ への報告（拠点長会議 ⁴ （対面式）） 4 月計 3 回で 365 名へ報告		改革推進室	完了	2023/4
	・社長からグループ各社社長への報告（グループ経営連絡会（対面式））		企画統括室	完了	2023/5
● グループ内から意見等を集約、共有する	・従業員からの質問・意見等を聴取（職場行脚）	すべての質問、意見を掲示板で共有	改革推進室	完了	2023/7▶2023/8
	・拠点長からの質問・意見等を聴取（拠点長会議）	すべての質問、意見を掲示板で共有	改革推進室	完了	2023/7▶2023/8
（２）顧客説明					
● 自部門の範囲	・グループ各社・部門が顧客への謝罪と説明を実施	・説明状況：対象 4,106 社、ご説明済 4,106 社（100%）、うちご了承済 4,045 社（99%）（9 月 15 日現在）	各社・部門	実施中	
	・当社にて、顧客よりいただいたご質問・ご意見の集約と進捗管理	・お問い合わせ 459 件、対応完了 434 件：94%（9 月 11 日現在）	企画統括室	実施中	
● グループの範囲	・グループ各社と品質保証統括室が共同で顧客への謝罪と説明を実施		各社・部門	実施中	
（３）責任の所在					
● グループ各社役員処分（元役員を含む）	・グループの処分方針・基準をベースに、各社就業規則に則して機関決定し、処分を実施		各社・部門 CSR・監査統括室	完了	2023/5
（４）未調査事業所の調査					
● 外部専門家の起用	・調査のため外部専門家を起用	・外部専門家と業務委託契約締結	品質保証統括室	完了	2023/6
● 調査事業所決定		・集計結果および外部専門家の助言等に基づいて調査事業所を決定 アメリカ 1 社、メキシコ 1 社、タイ 3 社 6 事業所、日本 1 社 2 事業所	品質保証統括室	完了	2023/9
● 従業員アンケート ⁵ 実施	・従業員アンケート設計	・実施対象者（全役職員）に沿ってアンケート設計	品質保証統括室	完了	2023/7
		・外部専門家と共同でアンケート実施 1098 名（6 社 10 事業所）を対象に実施し、1041 名が回答（回答率 95%）	品質保証統括室	完了	2023/8
● 現地調査	・外部専門家および当社が現地往査にて調査を実施	・現地調査計画を策定、調査開始	品質保証統括室	実施中	2024/2
	・外部専門家によるアンケート結果集計	・アンケート調査結果に基づいて現地調査	品質保証統括室	完了	2023/9
● 調査報告	・調査結果報告（内部・外部）		品質保証統括室	準備中	2024/3

¹再発防止を進めるうえで前提となる、従業員やお客様に現状をご理解いただくこと、不適切行為に関わった役職員の処分、特別調査委員会の調査対象外となった会社・事業所の調査などの取組みについて記載しました。

²当社社長または当社取締役がグループ各社の職場を訪問し、当該職場の従業員と行う対話会のこと。1回の対話会で従業員約 20 名が参加。

³工場長、支店長、営業所長などのほか、従業員規模が 20 名以上の拠点においては従業員 20 名ごとに 1 名程度の代表者

⁴当社が主催し、拠点長が一堂に会して行う会議。当社からの報告、質疑応答、拠点長との意見交換、拠点長間の討議などを行なう。

⁵外部専門家が実施する対象事業所従業員向けの記名式アンケート調査のこと。

添付資料【表2】再発防止の進捗(2023 年 9 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 9 月)」欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 6 月時点）	取組み/結果の概要（2023 年 9 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
・ 是正	・不適切行為が判明次第、是正と顧客説明実施		品質保証統括室	準備中	2024/3
・ 再発防止	・再発防止策の策定、実施		品質保証統括室	準備中	2024/3
・ モニタリング	・再発防止策の定着状況を匿名従業員サーバイ ⁶ でモニタリング		CSR・監査統括室	準備中	2026/3
2. 経営改革の推進					
(1) グループ・ガバナンス体制の再構築-グループ連携の強化					
・ 子会社のグルーピング	・子会社をグルーピングし監督責任を明確化することの検討		企画統括室	準備中	2025/3
	・自動車部品会社「日軽金 ALMO」設立	・2023 年 10 月設立に向け準備中	企画統括室	準備中	2023/10
	・メタル事業部門		企画統括室	完了	2023/4
・ 当社組織改組	・「日軽金事業グループ」の細分化		企画統括室	検討中	2024/3
・ 各事業グループの機能強化	・グループ責任者への権限移譲		企画統括室	検討中	2024/3
	・事業グループ管理機能強化		企画統括室	検討中	2024/3
・ 子会社の管理機能・能力の整備	・子会社組織を括ることによるガバナンス強化、効率的な組織運営の検討		企画統括室	検討中	2025/3
(2) 当社とグループ会社の関係再構築					
・ グループ間連携強化によるシナジーの創出	・グループ各社拠点長間での交流促進（拠点長会議）	・7 月より「グループ討議」を実施（継続予定）	改革推進室	完了	2023/8
(3) グループでの経営課題・リスクへの対処					
・ グループ横断的なリスクマネジメントの取組み強化	・各種の経営施策に付随するリスク（副作用）への認識強化し、リスク管理を行う		CSR・監査統括室	準備中	2024/3
	・法令違反リスクを「重点対策リスク」に指定し、グループ全体でリスク低減		CSR・監査統括室	準備中	2023/11
	・リスクへの対処について、計画的に進める（マイルストーン、KPI の設定）		CSR・監査統括室	準備中	2023/11
	・リスク顕在化（危機発生）時の体制・ルール整備		企画統括室	準備中	2023/11
	・危機対応と訓練の実施		企画統括室	検討中	2024/3
(4) 営業・開発・製造・品質保証・各部門による組織横断的な対応					
・ 実現可能性を科学的・合理的に検証・判断でき、営業・開発・製造・品質保証が合意できるルール・体制づくり（新規受注時・4M 変更時の対応強化）	・新規性リスク評価プロセスの導入・運用		品質保証統括室	完了	2022/4
・ 営業・開発・製造・品質保証部門間での組織横断対応（上市後の対応強化）	・生販会議等による受注可否や不適合管理の運用見直し		各社・部門	準備中	2023/9
	・事業責任者（＝品質保証・管理責任者）は、受注生産調整等に係るリスクを認識し、部門間連携のための役割を積極的に果たす	新任の品質保証・管理責任者に対し、新規性リスクの説明会実施中（残 5 名）	各社・部門	実施中	2023/7▶2023/12
(5) 品質保証体制の再構築					
①当社品質保証体制の強化					
品質保証統括室の独立性・権限の強化					
・ 室長の専任役員化	・室長の専任化による独立性の確保		品質保証統括室	完了	2023/3

⁶外部専門家が実施するグループ全従業員向けの匿名アンケート調査のこと。

添付資料【表2】再発防止の進捗(2023 年 9 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 9 月)」欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 6 月時点）	取組み/結果の概要（2023 年 9 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
・ 室長サポート体制整備	・外部アドバイザースタッフの登用		品質保証統括室	完了	2023/5
②品質監査の強化					
・ 品質監査の体制・ルール整備	・品質監査基準の見直し（監査内容、監査範囲等）		品質保証統括室	完了	2023/4
・ 定期監査	・グループ各社に対する品質監査の実施	実施項目の検討中	品質保証統括室	準備中	2023/10
・ フォローアップ監査	・不適切行為に対する是正状況の確認	再発防止状況の確認	品質保証統括室	完了	2023/6▶2023/8
・ JIS 監査	・JIS 認証に係わる事業所に対する品質監査の実施	4 事業所実施し、指摘事項はなし	品質保証統括室	実施中	2024/2
③グループ全体での品質保証体制の強化と整備					
・ 独立性と権限の強化	・品質保証部門責任者の専任化	独立化に向けて組織体制見直し中（残 1 事業所）	各社・部門	準備中	2023/6▶2023/10
	・品質保証部門責任者の権限強化（出荷停止権限付与,当社規則改定）		各社・部門	完了	2023/4
	・品質保証部門の独立性強化（各社社長・事業所長直轄へ）	独立化に向けて組織体制見直し中（残 1 事業所）	各社・部門	準備中	2023/6▶2023/10
・ 体制・ルール整備	・現状体制・ルールの調査		各社・部門	完了	2023/4
	・体制・ルールの整備	新規性リスク評価導入に向けた規則の見直し（残 7 事業所）	各社・部門	実施中	2023/12
・ 構成員の人事評価見直し	・独立性・権限を維持できる評価方法への見直し		品質保証統括室	検討中	2024/3
・ グループ各社・事業所のグループ化	・最適グループの調査・検討	品質監査などで運用する取扱い製品や製造方法によるグループ化	品質保証統括室 各社・部門	完了	2023/6
	・事業所の困りごと、相談ごとへの必要な支援実施	子会社のクレーム低減活動など事業部への支援を実施中	品質保証統括室	完了	2023/6
・ 情報の共有化	・「重大品質問題」を含む重要情報を社外取締役へ随時報告	社外取締役を報告ルートに追加	品質保証統括室	完了	2023/6
	・事業所品質保証部門と品質保証統括室の連携強化（月報）	月報の運用方法について見直し中	品質保証統括室	準備中	2023/9
・ 機構改革	・「グループ品質委員会」機構改革		品質保証統括室	完了	2023/3
	・「品質保証実務担当者会議」設置		品質保証統括室	完了	2023/3
④グループ子会社間の協力と相互牽制の体制整備 ➡ 2.（5）③「体制・ルール整備」へ統合					
⑤品質保証機能への経営資源投下					
・ 適正人員の把握の指導・支援	・品質保証部門の適正要員の検証と配置	現状把握中	品質保証統括室	実施中	2024/3
・ 人員補充・育成計画策定、実行の指導・支援	・品質保証部門の人材育成・補充計画策定・実施	現状把握中	品質保証統括室	準備中	2024/3
	・品質教育（JIS、ISO9001 等）の実施	コンプライアンス及び QFD 教育の実施	各社・部門	実施中	2024/3
・ 検査プロセスの点検と整備	グループ各社の試験・検査プロセスと適合性確認	検査プロセスの課題の整理中	品質保証統括室	検討中	2024/3
・ 検査機器の自動化推進	・事業所の試験・検査プロセス自動化（検査データ処理含む）	事業所の試験・検査設備の自動化推進の支援中（例：試験データを自動伝送するシステム構築）	品質保証統括室	実施中	2025/3
(6) 不断の検証					
・ 再発防止策の検証	・当社社長直轄の「改革推進室」を設置、活動開始		改革推進室	完了	2023/4
	・進捗管理および効果検証		改革推進室	実施中	2026/3
	・進捗状況の公表		改革推進室	実施中	2026/3
(7) 当社取締役会による監督強化					
・ 計画的な後継者育成・登用	・スキル・マトリックス、育成計画のアップデート		社長	実施中	2024/3

添付資料【表2】再発防止の進捗(2023 年 9 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 9 月)」欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 6 月時点）	取組み/結果の概要（2023 年 9 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
● 取締役会運営面での改善	・情報提供のタイミング、質・量の改善		CSR・監査統括室	実施中	2024/3
	・内部統制報告の内容、情報量、頻度等の最適化		CSR・監査統括室	準備中	2023/11
3. 内部統制機能の強化					
(1) 取締役会の監督のもとでの、実効的な内部統制システム構築・運用					
● 実効的な内部統制システム構築・運用	・「内部統制システム整備の基本方針」見直し		CSR・監査統括室	完了	2023/4
	・コンプライアンス体制	・グループ行動規範(グループコンプライアンスコード)、コンプライアンス推進計画、コンプライアンスミーティング、グループホットラインの見直しが完了	CSR・監査統括室	実施中	2024/4
	・リスク管理体制	・グループ横断・組織的な「リスク管理体制」の再整備に向け検討中 ・「危機管理体制」の再整備に向け検討中	企画統括室 CSR・監査統括室	準備中	2023/11
	・財務報告に係る内部統制システム	・「IT 統制の強化」：すべての IT システムの統制を強化 ・「ワンオペ撲滅」：一人作業をなくす取組みを開始	CSR・監査統括室	実施中	2024/3
	・情報保存管理体制		企画統括室 CSR・監査統括室	準備中	2026/3
	・効率的職務執行体制		企画統括室	準備中	2026/3
	・その他のグループ内部統制システム		企画統括室 CSR・監査統括室	準備中	2026/3
● 取締役会による監督	・内部統制報告の内容、情報量、頻度等の最適化		企画統括室 CSR・監査統括室	準備中	2023/11
(2) 企業風土の改革					
①経営方針等の見直し・再定義					
● 「グループ経営方針」改定	・グループ経営方針の改定		企画統括室	完了	2022/5
● 「行動理念」策定	・グループ各社の中堅社員による「行動理念策定プロジェクト」実行 ⁷ ・グループ行動理念策定		企画統括室 新・行動理念策定プロジェクトチーム ⁸	完了	2023/4
● 「行動規範（グループコンプライアンスコード）」改定	・関係者による改定案審議 ・グループコンプライアンスコード改定		CSR・監査統括室	完了	2023/4
②新しい企業理念が役職員へ浸透、定着するための取組み					
● 経営者-従業員の対話	・「品質問題」をテーマに職場行脚開催計 208 回 2938 名(2022/7-2023/1)		品質保証統括室	完了	2023/1
	「品質問題調査結果と再発防止」をテーマに拠点長会議開催 365 名参加		改革推進室	完了	2023/4

⁷新・行動理念は、【“全社員参加型”による“日軽金グループらしさの体験”をベースに策定する】というコンセプトのもと、グループ社員から投稿された“日軽金グループらしさの体験”（募集期間:2022 年 10 月 31 日～2022 年 11 月 13 日、投稿総数:239 件）およびプロジェクトメンバーの体験談をもとに、日軽金グループで働くうえで大切にしたい価値観、行動基準を成文化しています。

⁸2022 年 5 月のグループ経営方針の改定に伴い、新たにグループ行動理念を策定するために 2022 年 10 月に結成した「新・行動理念策定プロジェクトチーム」のこと。メンバーは、グループ 16 社(日本軽金属、日軽物流、日軽パネルシステム、東陽理化学研究所、日軽産業、日軽エムシーアルミ、日軽松尾、日軽エンジニアリング、日本電極、日軽情報システム、日本フルハーフ、エヌ・ディー・シー、日軽蒲原、日軽金アクト、日軽新潟、理研軽金属工業) 36 名が集合。2022 年 11 月から 2023 年 4 月まで活動しました。

添付資料【表2】再発防止の進捗(2023 年 9 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 9 月)」欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 6 月時点）			取組み/結果の概要（2023 年 9 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
	・「新しい経営方針、行動理念、グループコンプライアンスコード」をテーマに拠点長会議開催 324 名参加				改革推進室	完了	2023/5
	・「品質問題調査結果と再発防止」をテーマに職場行脚開催 2023 年 5～6 月に 23 回 411 名と職場で対話			7 月～8 月に 20 回 374 名と職場で対話（累計 42 回 785 名）	改革推進室	実施中	2026/3
・ハンドブック ⁹ 配付	・ハンドブックを全従業員へ配付（日本語版）				企画統括室	完了	2023/6
	・ハンドブック翻訳版を配付（英語、中国語、フランス語、ヒンディー語、ベトナム語、タイ語、スペイン語、ポルトガル語）			・配布完了（8 言語計 4339 部）	企画統括室	完了	2023/7
・反復学習	・会議冒頭での輪読、読合せ			グループ経営会議ほか、会議冒頭で輪読、読合せ	各社・部門	実施中	2024/3
	・e ラーニングによる学習				当社全部門	準備中	2023/10
	・キャンペーン実施				改革推進室	検討中	2024/3
・浸透、定着のモニタリング	・第 3 回（2024 年 8 月予定）の匿名従業員サーベイから理念等の浸透度に係る項目を追加				CSR・監査統括室	準備中	2024/10
③忌憚なく声を上げられる風土づくり							
・経営者-従業員の職場対話	・品質行脚計 208 回 2938 名(2022/7-2023/1)				品証保証統括室	完了	2022/7
	・拠点長会議 2023 年 4～5 月 5 回 689 名参加			7～8 月 4 回 606 名参加（累計 9 回 1285 名）	改革推進室	実施中	2026/3
	・職場行脚 2023 年 5～6 月 23 回 403 名と職場で対話			7～8 月 20 回 374 名参加（累計 42 回 785 名）	改革推進室	実施中	2026/3
・全従業員参加型「コンプライアンス・ミーティング」および「コンプライアンス推進計画」への反映	①コンプライアンス推進計画⇒②（例）ルールと実態の乖離を解消⇒③匿名従業員サーベイ⇒④コンプライアンス推進計画修正			23 夏季コンプライアンスミーティング（6～8 月）は、「自社・部門のコンプライアンス推進計画とその進捗の共有」をテーマに実施	CSR・監査統括室	実施中	2026/3
④企業風土改革のモニタリング							
・匿名従業員サーベイ	回答率	リーダーの姿勢 ¹⁰	非倫理的行為を誘発する環境 ¹¹		CSR・監査統括室		
第 1 回 2021/8	91%	スコア ¹² 65	スコア 48			完了	2021/8
第 2 回 2022/10	90%	スコア 66	スコア 50			完了	2022/10
・第 3 回以降	・サーベイの実効性向上と効果的活用					準備中	2024/10
（3）情報の報告・連携の強化							
①「声を上げる会議」	・拠点長会議 2023 年 4～5 月 5 回 689 名参加			・7～8 月 4 回 606 名が参加	改革推進室	実施中	2026/3
②社長と従業員の対話（職場行脚）	・職場行脚 2023 年 5～6 月 23 回 411 名と職場で対話			・7～8 月 20 回 374 名と職場で対話	改革推進室	実施中	2026/3
③コンプライアンスミーティングの活性化	・ミーティング・ツールの充実				CSR・監査統括室	完了	2023/6
	・ミーティング参観の拡大			・冬季ミーティングでの強化・拡大に向け準備中	各社・部門	実施中	2023/8▶2024/2

⁹グループ経営方針、グループ行動理念、グループコンプライアンスコード等を収録した携行用小冊子。

¹⁰質問文「日軽金ホールディングスの社長は、業績よりもコンプライアンスが優先されることを役員や従業員等に対して本気で要求していると思いますか。」に対して、回答選択肢は「全くそう思わない」「そう思わない」「どちらともいえない」「そう思う」「まさにそう思う」の 5 択となっています。

¹¹非倫理的行為を誘発する環境に関する 11 の質問のうち、質問文「規則やマニュアルと異なる実態が存在していると思いますか。」に対して、回答選択肢は「全くそう思わない」「そう思わない」「どちらともいえない」「そう思う」「まさにそう思う」の 5 択となっています。

¹²質問ごとに、選択肢の加重平均スコアを算出したもの(100 点満点)

添付資料【表2】再発防止の進捗(2023 年 9 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 9 月)欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 6 月時点）	取組み/結果の概要（2023 年 9 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
	・他職場間の意見交換（クロス・コンプライアンス・ミーティング）	・冬季ミーティングでの実施に向け準備中	CSR・監査統括室	準備中	2023/12
④レポートラインの明確化、実効性向上	・社内規程制定・改定による明確化、不断の見直し	・「リスク管理体制」の再整備の中で実施	CSR・監査統括室	準備中	2023/11
⑤速報システムの見直し	・分かる範囲での初期報告、担当者発信推奨、誤発信免責	・「リスク管理体制」の再整備の中で実施	CSR・監査統括室	準備中	2023/11
	・速報システムの見直し	・「リスク管理体制」の再整備の中で実施	CSR・監査統括室	準備中	2023/11
⑥管理職への研修強化	・学習管理システム導入	・10 月開講に向けて準備中	企画統括室	準備中	2023/10
	・e ラーニング開始	・10 月開講に向けて準備中	当社全部門	準備中	2023/10
⑦危機管理対応の体制強化 ➡ 2. （3）「グループでの経営課題・リスクへの対処」へ統合					
（4）コンプライアンス強化活動の推進					
①調査報告書公表の日を「品質の日」とする	・品質の重要性を再認識する取組み		改革推進室	準備中	2024/3
②JIS 遵守体制の強化 ➡ 2. （5）「品質保証体制の再構築」へ統合					
③コンプライアンス教育の強化					
・「重点対策リスク」指定	・適用法令違反を「重点対策リスク」に指定し、リスク管理	・関連規則改定の準備中	CSR・監査統括室	準備中	2023/11
・新/改定法令等情報モニタリングと展開の体制	・適用法令等改正情報収集、共有、対応支援	・適用法令を収集一元化、併せて、対応に課題を抱える部門・法令を特定 ・外部サービスを活用しつつ情報収集・展開の体制整備・強化を順次実施	CSR・監査統括室	完了	2023/9
	・法令遵守について行動規範（グループコンプライアンスコード）で再定義		CSR・監査統括室	完了	2023/4
・グループ子会社の法令等遵守管理体制	・適用法令等遵守状況の点検	・各社適用法令を洗い出し・一元化、管理に課題がある分野を特定 ・外部サービスを活用しつつ管理体制の整備・強化を順次実施	CSR・監査統括室	完了	2023/9
	・経営者に対する法令遵守再教育	当社グループ役員に対する社内研修に有識者を招き、善管注意義務ほか経営者の責任について再確認する機会を提供（毎年継続）	CSR・監査統括室	完了	2023/9
	・従業員に対する法令遵守教育	当社グループ新任管理職に対する社内研修において、品質問題から得られた教訓を再確認する機会を提供（毎年継続）	CSR・監査統括室	完了	2023/9
・品質コンプライアンス教育	・コンプライアンス講演会 ①「行動科学の視点から倫理問題を考える」3 回計 1113 名参加		品質保証統括室 CSR・監査統括室	完了	2021/12
	②「コミュニケーション不全是不祥事につながる」2 回計 1680 名参加		品質保証統括室 CSR・監査統括室	完了	2022/12
	③2023 年度講演会		品質保証統括室 CSR・監査統括室	準備中	2023/12
（5）内部監査部門の強化					
・第 3 ラインによる第 1・第 2 ラインの監査	・第 2 ラインによる第 1 ラインの監査（品質監査）に監査室（第 3 ライン）が立会い	第 2 ライン（品質・環境）監査に同行し、監査体制を監査	CSR・監査統括室	実施中	2026/3
・監査結果の取締役会・監査役会報告	・最適方法、ルート等調査中	半期に一度、内部統制の状況報告の一環として監査の状況を報告	CSR・監査統括室	実施中	2023/9▶2023/11
（6）内部通報制度改革					
・通報者保護等の強化	・内部通報制度改定		CSR・監査統括室	完了	2022/6
	・内部通報制度専用情報管理システム導入		CSR・監査統括室	完了	2022/4
・内部通報制度の周知、啓発	・啓発資料作成、配信		CSR・監査統括室	完了	2022/6

添付資料【表2】再発防止の進捗(2023 年 9 月版)

(凡例) タイトル「進捗」:「完了」対策が完了、「完了」今回報告で完了、「実施中」対策を開始し実施中、「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中、「検討中」対策の方向性・内容等を検討中。

(注) 前回報告から更新/修正/訂正した箇所は赤字で表記(「取組み/結果の概要(2023 年 9 月)」欄は除く)

再発防止策	取組み/結果の概要（前回：2023 年 6 月時点）	取組み/結果の概要（2023 年 9 月）	担当部署	進捗	完了(目標)
• アクセシビリティ向上	・内部通報制度および運用状況の公開情報拡大		CSR・監査統括室	完了	2023/3
	・従事者に技術者配置		CSR・監査統括室	完了	2023/5
	・社長・経営者からの呼びかけ（拠点長会議、職場行脚）	・各回で呼びかけを実施した結果、アクセス件数増	CSR・監査統括室	実施中	2026/3
	・リニエンシー制度の PR	・夏季コン° ライアンスミーティングで周知	CSR・監査統括室	完了	2023/6▶2023/8
（7）外部リソースの活用					
• 専門人材の登用	・中途採用、グループ内登用	・品質アドバイザーを登用	当社全部門	完了	2023/9
• 外部サービスの利用	・品質保証体制改革にコンサルタントを起用	統合 → (5)品質保証体制の再構築 ①当社品質保使用体制の強化 ・室長サポート体制整備	品質保証統括室	準備中	2023/9
	・未調査事業所調査にコンサルタントを起用	コンサルタントと共同で品質調査に着手	品質保証統括室	完了	2023/6